



里海ガイドと行く「海辺のおでかけマップ」 ウォーキングツアー 開催しました！

◆実施概要

- 日 時：2020年12月6日（日）9:00～13:00
- 会 場：東かがわ市引田地区（田の浦海岸や引田城跡など）
- 講 師：谷 光承（里海プロガイド養成講座（応用）修了生）
岡 加依子（里海ガイド養成講座（応用）修了生）

◆実施内容

小学生とその保護者を対象に、かがわの「里海」づくり海辺のおでかけマップに掲載されている「田の浦海岸」や引田港周辺の魅力と味覚を体験するウォーキングツアーを開催しました。子どもたちも楽しめるように、地域の魅力発見につながるクイズやスタンプラリーなど、盛りだくさんの内容でした。

(1) 里海を楽しむウォーキング（引田港周辺、城山・引田城跡周辺、田の浦海岸周辺）

受講者は、引田漁村センターにてオリエンテーションの後、引田港から城山・引田城跡、田の浦海岸周辺まで約5kmの行程のウォーキングツアーをスタートしました。

引田港周辺では、漁師さんが漁や養殖で使われている船やその道具を見学しながら、「ひけた鰯」や「海苔」に関するクイズが行われ、ガイドから詳しい解説をしてもらいました。

港から城山・引田城跡周辺へ歩く途中では、魚の干物がつくられている様子も見られて、受講者は地域と海とのつながりを感じることができたようです。



港周辺の散策とクイズ



港から城山へウォーキング



引田の特産に関するクイズ

さらに進むと、引田の特産である「和三盆」や、過去に行われていた「塩づくり」の痕跡が残る場所を見学しながら、そこでもクイズを楽しんでしました。

城山・引田城跡では、天守台から、引田の街並みや播磨灘、ひけた鰯の養殖施設などを見ることができました。天気にも恵まれて最高の風景を眺めながら、休憩の合間には和三盆の試食を

味わいました。ほんのり甘い和三盆は、歩いて城山登山して疲れた受講者に大好評でした。



城山、引田城跡登山開始



引田の街並みと海を眺める



和三盆の試食

田の浦海岸では、磯の生き物観察を行いました。最初に、生き物観察の方法についてガイドから説明をしてもらい、生き物観察をスタート。岩の下にいるカメノテや岩の隙間に隠れているカメノテ、マツバガイ、ヒザラガイ、イシダタミなど多くの生き物を観察することができました。



引田城跡の石垣



磯の生き物観察のやり方説明



磯の生き物観察中

(2) 里海ランチ（ひけた鰯の漬け丼、あら汁、漬物）、採集した貝などの試食

里海ランチは東かがわ市生活研究グループの方々に地元食材や海の恵みを使った、ひけた鰯の漬け丼、あら汁、漬物などを準備していただきました。

また、採集したカメノテ、マツバガイ、イシダタミを塩ゆでして試食しました。初めてカメノテを食べた親子からは「予想外においしい」といった声があがりました。



里海ランチの様子



里海ランチ



採集した貝などの試食

(3) 振り返り

講座の最後に、振り返りを行いました。受講者からは、「地元ながら知らないことが多くあったが、新たに多くの発見があって良かった」、「クイズやスタンプラリーが楽しかった」、「里海ランチがとてもおいしかった」などの感想が出ていました。